

小鳥が1mまで
寄ってきます

平成24年度版



冬の野鳥レストラ

日 時／ 1月5日(土)～2月28日(木)

時 間／ 9:00 ～ 17:00 (解説は日曜の10:00～15:00)

場 所／ 福井県自然保護センター(本館2階森の学習室)

生き物にとって冬は食べ物の少ないシーズンです。自然保護センターは、毎年、雪がたくさん積もるため、冬季限定で野鳥のためのエサ台を置いています。エサ台には、野鳥がやって来やすいように止まり木がついていて、野鳥の好きなエサ、ヒマワリのタネ、牛脂(牛のあぶら身)、アワ、クリなどを置いています。

● どんな野鳥がくるの？

小鳥では、ヤマガラ、シジュウカラ、ミヤマホオジロ、アトリなどで、ハトくらいの大きさの鳥では、カケスがよく見られます。時には、キジに似て尾が長いヤマドリや、小鳥を狙って狩りをするハイタカも現れます。その他、野鳥ではありませんがリスやタヌキも時々やってきます。



● どうやって観察するの？みどころは？

あたたかい室内から、窓越しに野鳥を観察します。野鳥は窓のすぐ近くまでやってくるので、肉眼で観察できます。みどころは、小鳥がヒマワリのタネをくわえて、くちばしでつついてタネの力を取りのぞく様子です。屋外に小型マイクを設置してあるため、タネをくちばしでつつく音や、鳴き声がはっきりと聞こえます。



● 日曜は、野鳥の先生のガイドがあります

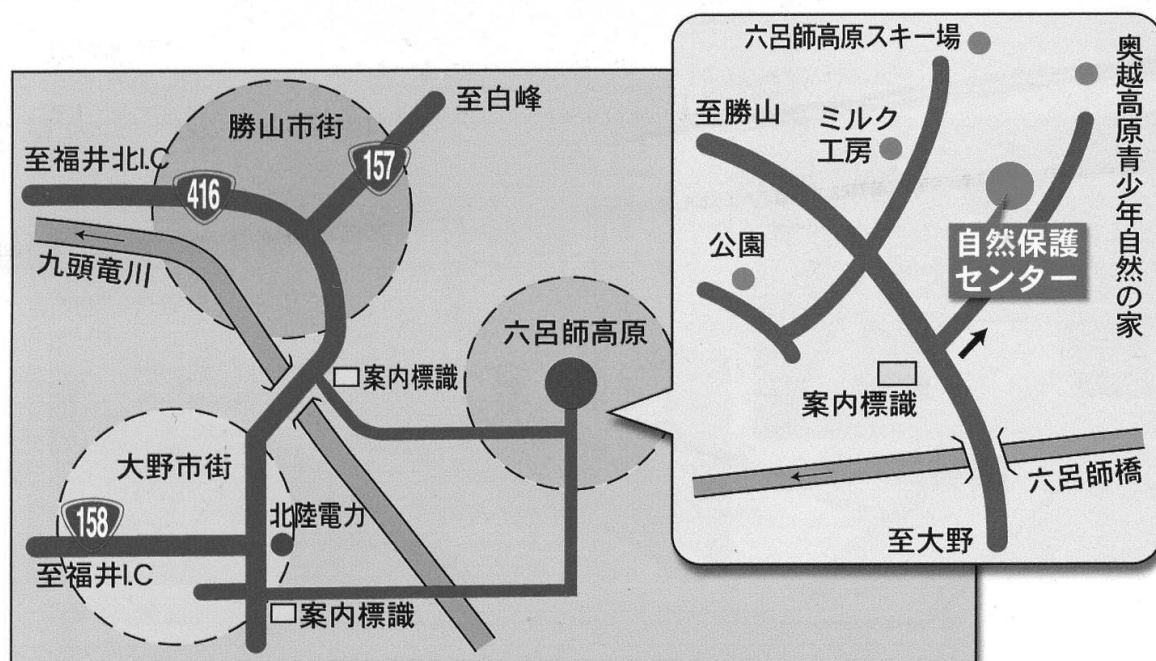
期間中の日曜日、10:00～15:00には、野鳥の先生がガイドしてくれます。鳥の名前や習性について詳しく聞くことができます。

- ガイドのお申込み／個人の場合は申し込みはいりません。参加費は無料です。
10人以上の団体の場合は、自然保護センターに前日までに電話等でお申し込みください。(電話での受付は月曜日と休日の翌日を除く午前9時から午後5時)
電話：(0779) 67-1655 / FAX：(0779) 67-1656
E-mail：sizen@fncc.jp 担当：加藤

●主催：福井県自然保護センター
協力：日本野鳥の会福井県

共催：福井県自然観察指導員の会

●交通のご案内



■マイカー利用の場合／福井インター・福井北インターから約1時間

環境保全のため、お越しの際はアイドリングストップに御協力下さい。